

NYマーケットレポート (2015年1月6日)

NY市場では、原油相場の下落や、世界的に株価が下落したことを受けて、投資家のリスク回避の動きが強まり、安全資産とされる円を買う動きが優勢となった。円は、大半の主要通貨に対して上昇となり、ドル/円は12月17日以来、ユーロ/円は11月3日以来の安値を付ける動きとなった。ただ、終盤には大きく下落した株価が下げ幅を縮小する動きとなったことから、ドル円・クロス円も値を戻す場面もあった。また、ギリシャのサマラス首相が、総選挙で野党が政権を奪取した場合、ユーロ圏からの離脱につながる可能性がある発言したことを受けて、ユーロは主要通貨の大半に対して下落する動きとなった。

2015/1/6 (火)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	119.18	119.65	118.66
EUR/JPY	142.32	142.77	142.01
GBP/JPY	181.51	182.38	181.20
AUD/JPY	96.84	97.22	96.39
EUR/USD	1.1943	1.1969	1.1927

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	119.40	118.72
EUR/JPY	142.56	141.39
GBP/JPY	181.60	180.37
AUD/JPY	97.01	96.54
EUR/USD	1.1952	1.1884

*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	16883.19	-525.52
ハンセン指数	23485.41	-235.91
上海総合	3351.45	+0.93
韓国総合指数	1882.45	-33.30
豪ASX200	5364.80	-85.53
インドSENSEX指数	26987.46	-854.86
シンガポールST指数	3281.95	-46.33

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	6366.51	-50.65
仏CAC40	4083.50	-27.86
独DAX	9469.66	-3.50
ST欧州600	331.61	-2.38
西IBEX35指数	9871.10	-122.20
伊FTSE MIB指数	18143.26	-45.18
南ア 全株指数	48598.19	+767.15

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	118.53	119.20	118.06
EUR/JPY	140.96	141.84	140.90
GBP/JPY	179.64	180.93	179.26
AUD/JPY	95.92	96.88	95.83
NZD/JPY	92.07	92.56	92.02
EUR/USD	1.1894	1.1959	1.1887
AUD/USD	0.8093	0.8140	0.8088

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	17371.64	-130.01
S&P500	2002.61	-17.97
NASDAQ	4592.74	-59.84
その他主要株	終値	前日比
🇨🇦 トロント総合	14246.77	-145.93
🇧🇷 ボルサ指数	41329.41	+230.04
🇲🇽 ボベスパ指数	48000.92	+484.10

1/7 経済指標スケジュール	
09:00	【NZ】12月ANZ商品価格指数
09:01	【英】12月BRC店頭価格指数
17:55	【独】12月失業率
17:55	【独】12月失業者数
19:00	【欧】11月失業率
19:00	【欧】12月消費者物価指数
19:00	【南ア】12月Naamsa自動車販売(時間不確定)
21:00	【米】MBA住宅ローン申請指数
22:15	【米】12月ADP雇用統計
22:30	【米】11月貿易収支
22:30	【カナダ】11月国際商品貿易
00:00	【カナダ】12月Ivey購買部協会指数
04:00	【米】12月FOMC議事録公表[12月16-17日分]

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1219.40	+15.40
NY 原油	47.93	-2.11
CME コーン	405.00	-1.00
CBOT 大豆	1055.75	+10.50

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.63%	0.66%
3年債	0.98%	1.04%
5年債	1.48%	1.57%
7年債	1.76%	1.85%
10年債	1.94%	2.04%
30年債	2.50%	2.61%

1/7 主要会議・講演・その他予定
・シカゴ連銀総裁 講演

(出所: SBILM)

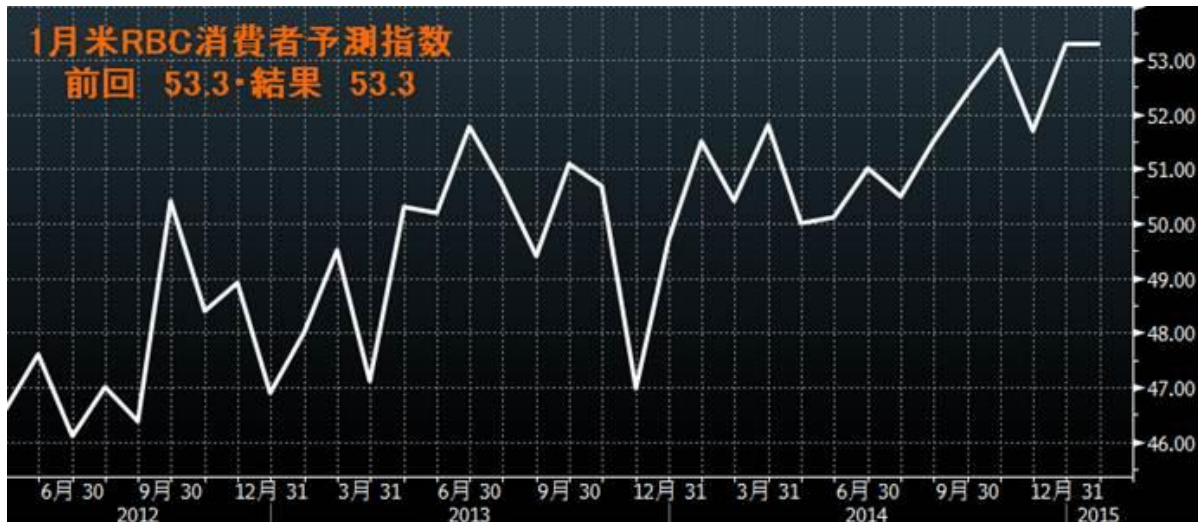
NY 市場レポート

欧州タイム

21:30

◀ 経済指標の結果 ▶

1 月米 RBC 消費者予測指数 53.3 (前回 53.3)



(出所:ブルームバーグ)

22:00

ドル/円 119.05 ユーロ/円 141.75 ユーロ/ドル 1.1807

22:00

欧州株式市場・米株価指数先物

欧州主要株価	株価	前日比	米株価先物	株価	前日比
英 FT100	6390.68	-26.48	ダウ INDEX FUTURE	17471	+21
仏 CAC40	4115.64	+4.28	S&P500 FUTURE	2018.70	+2.80
独 DAX	9521.63	+48.47	NASDAQ FUTURE	4165.50	+3.75

(出所:SBILM)

◀ 海外の話題 ▶

ロシアの格付けが週内にも引き下げられるとの懸念が高まっていることから、ロシア国債の保証コストが約6年ぶりの高水準に達しており、ルーブルも3営業日続落となっている。CDS(クレジット・デフォルト・スワップ)市場では、ロシア国債の5年物CDSスプレッドは50bp上昇の606bpとなり、2009年3月以来の高水準となっている。また、最近の6営業日で175bp上昇している。

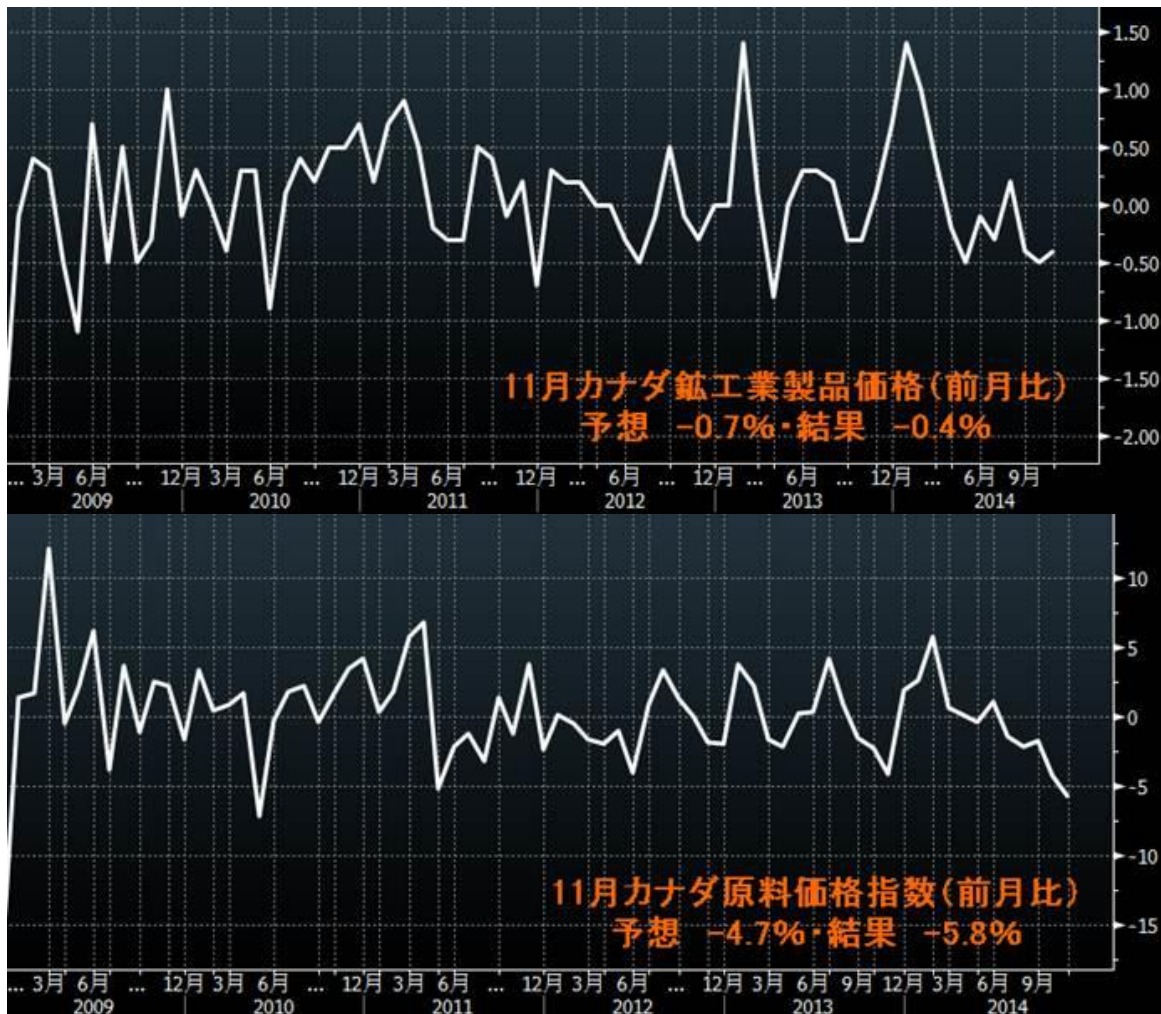
格付け会社フィッチ・レーティングスは、ロシアの格付け評価を9日に公表予定。また、S&Pは、先週ロシアをジャンク（投資不適格）級に引き下げる可能性がある」と明らかにしている。

22 : 30

◀ 経済指標の結果 ▶

11月カナダ鉱工業製品価格（前月比） -0.4%（予想 -0.7%・前回 -0.5%）

11月カナダ原料価格指数（前月比） -5.8%（予想 -4.7%・前回 -4.3%）



(出所:ブルームバーグ)

◀ NY 外国為替市場 序盤 ▶

序盤の外国為替市場は、原油安に伴う世界経済の先行き不安などを背景に、投資家がリスク回避の動きが続いており、比較的安全な通貨とされる円を買う動きが先行している。

23 : 33

米主要株価

米主要株	株価	前日比
ダウ平均	17515.10	+13.45
ナスダック	4663.10	+10.52

(出所: SBILM)

23 : 45

◀ 経済指標の結果 ▶

12月マークイット米国サービス業 PMI 53.3 (予想 53.7・前回 53.6)

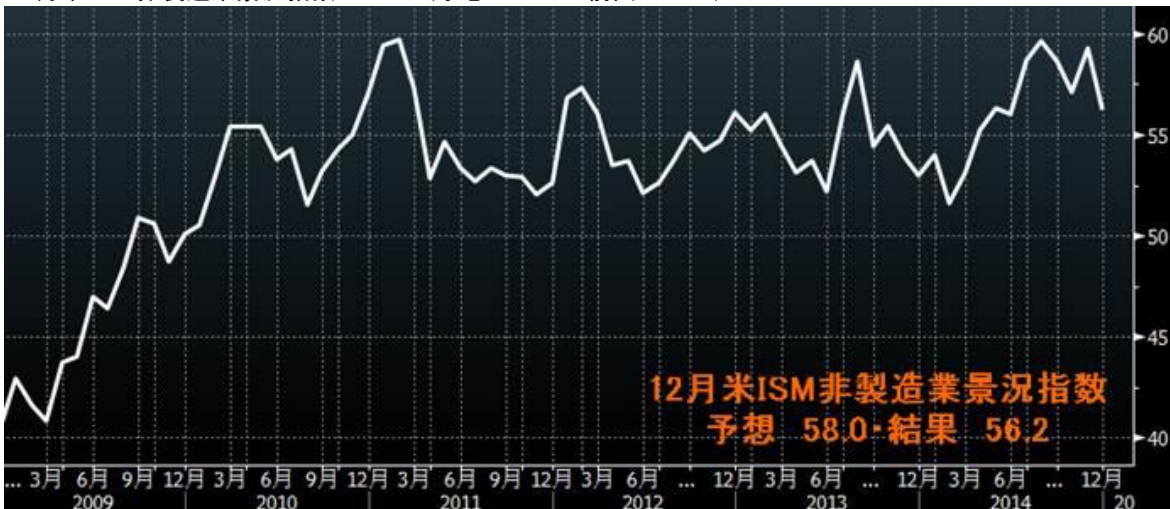


(出所: ブルームバーグ)

0 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

12月米ISM非製造業景況指数 56.2 (予想 58.0・前回 59.3)



(出所: ブルームバーグ)

経済指標データ

◀ ISM 非製造業景況指数 ▶

	12月	11月	10月	9月	8月	7月	6月
総合指数	56.2	59.3	57.1	58.6	59.6	58.7	56.0
景況指数	57.2	64.4	60.0	62.9	65.0	62.4	57.5
仕入価格	49.5	54.4	52.1	55.2	57.7	60.9	61.2
新規受注	58.9	61.4	59.1	61.0	63.8	64.9	61.2
雇用者数	56.0	56.7	59.6	58.5	57.1	56.0	54.4

0:00

◀ 経済指標の結果 ▶

11月米製造業受注指数 (前月比) -0.7% (予想 -0.4%・前回 -0.7%)



(出所:ブルームバーグ)

指標結果データ

◀ 製造業新規受注指数 ▶

	11月	10月	9月	8月	7月	6月
新規受注	-0.7	-0.7	-0.5	-10.0	10.5	1.5
輸送機器を除く	-0.6	-1.5	0.0	0.0	-0.7	1.4
受注残	0.4	0.5	0.4	0.6	5.3	1.0
耐久財	-0.9	0.3	-0.7	-18.3	22.5	2.7
輸送機器	-1.3	3.5	-3.1	-42.4	73.3	2.2

米ドル円, 1分足, #100



(出所: ネットダニア)

0 : 30

◀ NY 株式市場 序盤 ▶

序盤の株式市場は、前日の大幅下落を受けて、割安感が出た銘柄を買う動きが先行し、主要株価は堅調な動きとなった。11月の米製造業受注高が市場予想より悪かったことを嫌気して下げる場面もあったが、下げは一時的となりその後反発している。ダウ平均株価は序盤から堅調な動きとなり、一時前日比で79ドル高まで上昇している。

◀ 経済指標のポイント ▶

(1) 12月米ISM非製造業景況指数は、56.2と市場予想の58.0を下回り、6月以来の低水準となった。また、前月から3.1ポイント低下となり、2013年9月以来の大きな下げ幅となった。景況指数は57.2(前月64.4)、仕入価格は49.5(54.4)、新規受注は58.9(61.4)、雇用者数は56.0(56.7)と軒並み前月から低下となった。

(2) 11月の米製造業受注は、前月比-0.7%の4927億3600万ドルとなり、4ヵ月連続のマイナスとなった。市場予想の-0.5%を下回り、輸送機器を除く受注も-0.6%となった。耐久財、非耐久財ともに減少したことから、全体を押し下げる結果となった。

①非耐久財が-0.5%、耐久財は-0.9%となった。耐久財のうち、輸送機器は-1.3%、国防航空機が-7.4%、自動車・同部品は+1.2%、民間航空機は+0.3%、電機・家電が-0.8%、電算機・電子製品が-1.7%、一次金属は-1.7%、一般機械は+0.5%となった。

②資本財は-0.8%、国防資本財は-8.2%、国防関連を除く資本財は+0.1%、民間設備投資の先行指標となるコア資本財は-0.5%となった。

③製造業全体の出荷は-0.6%、受注残高は+0.4%、在庫は+0.1%。出荷に対する在庫の比率は前月から横ばいの1.32となった。

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	6366.51	-50.65
仏 CAC40	4083.50	-27.86
独 DAX	9469.66	-3.50
ストック欧州 600 指数	331.61	-2.38
ユーロファースト 300 指数	1323.47	-9.00
スペイン IBEX35 指数	9871.10	-122.20
イタリア FTSE MIB 指数	18143.26	-45.18
南ア アフリカ全株指数	48598.19	+767.15

(出所: SBILM)

《欧州株式市場》

欧州株式市場は、原油安に伴う世界経済の先行き不透明感や、ギリシャがユーロ圏を離脱するとの警戒感から、主要株価は軒並み下落となった。



(出所:ブルームバーグ)

2:00

米主要株価・中盤

ダウ 17346.69 (-154.96)、 S&P500 2002.87 (-17.71)、 ナスダック 4593.30 (-59.26)

《 NY 債券市場 ・ 午前 》

序盤のニューヨーク債券市場は、原油安が世界経済に悪影響を及ぼすとの警戒感が強まり、安全資産とされる米国債の逃避買いが加速した。米長期金利の指標となる 10 年債利回りは一時 1.96%まで低下し、10 月中旬以来約 2 カ月半ぶりに 2%を割り込んだ。

午前の利回りは、30 年債が 2.55% (前日 2.60%)、10 年債が 1.97% (2.03%)、7 年債が 1.78% (1.85%)、5 年債が 1.49% (1.57%)、3 年債が 0.99% (1.04%)、2 年債が 0.62% (0.66%)。

《 欧州のポイント 》

ECB は、国債買い入れ策として 3 つの選択肢を検討していると、オランダの経済紙が伝えた。

- ①ユーロ圏諸国の ECB への出資割合に応じた各国の国債を ECB が直接買い入れ、金融システムに流動性を供給するもの。
- ②トリプル A 格の国債のみ買い入れ、これらの国債の利回りをマイナスとすることで、投資家によりリスクの高い国債や社債買い入れに向かわせる策。
- ③ECB ではなく各国中銀が買い入れを行い、リスクを「原則的に」個別国に負わせるもの。

ECB は、早ければ 22 日の理事会で買い入れ策を公表する可能性がある。

＜海外の話題＞

独 BMW 傘下の超高級車ブランドであるロールス・ロイスは、2014 年の販売が前年比+13%の 4063 台と、過去最高を更新したと発表した。従来よりも小型でスポーティーなモデルが若い消費者の間で人気を集めた。CEO は、主要モデルの「ファントム」以外の車種が増えたことが功を奏したと指摘。また、新興市場の異なる需要を満たすようにラインアップを拡大すると表明し、スポーツ用多目的車（SUV）の生産も検討しており、今年中に判断すると述べた。

3 : 40

オバマ米大統領は、アラン・ランドン氏を FRB 理事に指名へ

4 : 30

NY 金は、中心限月が前日比 15.40 ドル高の 1 オンス=1219.40 ドルで取引を終了した。

5 : 10

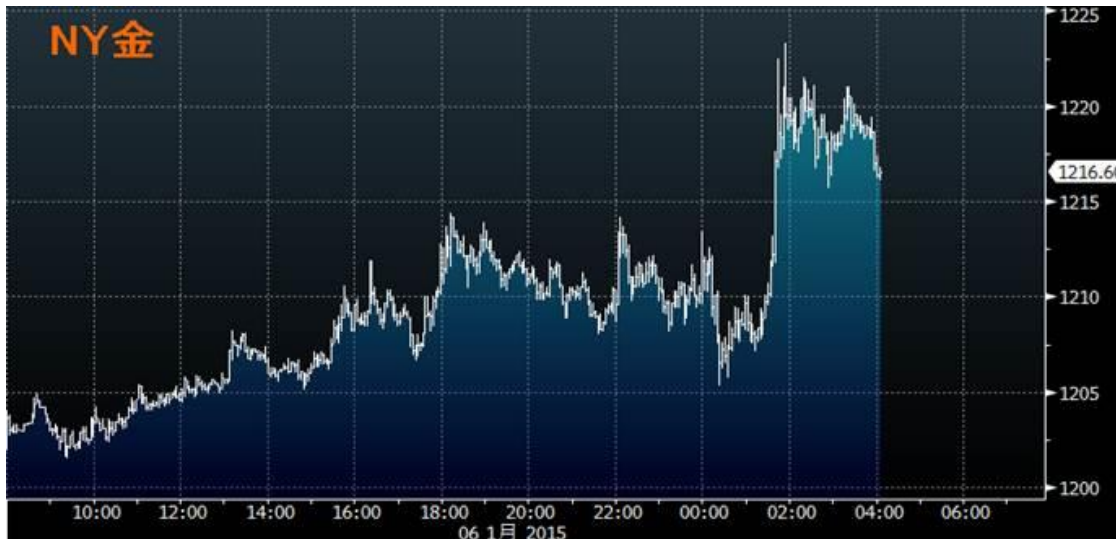
NY 原油は、中心限月が前日比 2.11 ドル安の 1 バレル=47.93 ドルで取引を終了した。

主要商品	終 値	前日比
NY GOLD	1219.40	+15.40
NY 原油	47.93	-2.11

(出所: SBILM)

＜ NY 金市場 ＞

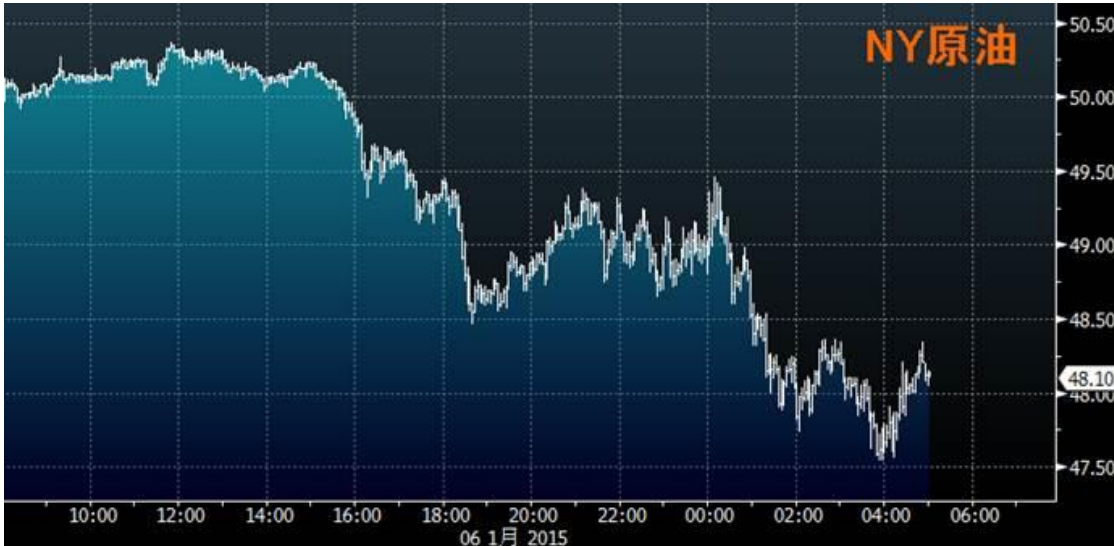
NY 金は、原油安による世界経済の先行き不安で米国株が大幅下落したことから、比較的安全な資産とされる金を買う動きが広がった。終値ベースでは、3 営業日続伸となり、12 月中旬以来の高値となった。



(出所: ブルームバーグ)

◀ NY 原油市場 ▶

NY 原油は、世界的な供給過剰が続くとの見方が強まったことや、7日の米石油在庫統計で原油在庫の増加が見込まれることから軟調な展開が続いた。終値ベースでは、4営業日続落となり、2009年4月下旬以来、約5年8ヵ月ぶりの安値水準となった。



(出所:ブルームバーグ)

主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	17371.64	-130.01	17581.05	17262.37
S&P500種	2002.61	-17.97	2030.25	1992.44
ナスダック	4592.74	-59.84	4667.33	4567.60

(出所:SBILM)

◀ 米株式市場 ▶

米株式市場は、前日の大幅下落を受けて、割安感が出た銘柄を買う動きが先行し、主要株価は堅調な動きとなった。しかし、11月の米製造業受注が市場予想より悪化したことなどから軟調な展開が続いた。ただ、終盤には下げ幅を縮小する動きとなった。ダウ平均株価は、序盤から堅調な動きとなり、前日比で79ドル高まで上昇した。しかし、その後は下落に転じ、一時239ドル安まで下落する動きとなった。ただ、終盤には下げ幅を大きく縮小する動きとなった。



(出所:ブルームバーグ)

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	118.53	119.20	118.06
EUR/JPY	140.96	141.84	140.90
GBP/JPY	179.64	180.93	179.26
AUD/JPY	95.92	96.88	95.83
NZD/JPY	92.07	92.56	92.02
EUR/USD	1.1894	1.1959	1.1887
AUD/USD	0.8093	0.8140	0.8088

(出所: SBILM)

《外国為替市場》

外国為替市場は、世界的に株価が下落したことから、投資家のリスク回避の動きが強まり、円が大半の主要通貨に対して上昇する動きとなった。ドル/円は12月17日以来、ユーロ/円は11月3日以来の安値を付ける動きとなった。しかし、その後は米株価が下げ幅を縮小する動きとなったことから、ドル円・クロス円も値を戻す動きとなった。



(出所: ブルームバーグ)

提供：SBIリクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。